

チー ム
「Teamがん対策ひろしま」登録企業について

1 趣旨

“県民総ぐるみのがん対策”を推進するため、新たな企業連携事業として創設した「^{チー ム}Teamがん対策ひろしま」について、7月17日(木)に企業登録式を開催し、参画企業14社を登録した。

2 登録企業

| | |
|--------------------------------|----------------------------|
| アフラック [東京都(広島総合支社:広島市中区)] | 広島信用金庫 [広島市中区] |
| 株式会社イトー [広島市西区] | 株式会社フレスタ [広島市西区] |
| 第一生命保険株式会社 [東京都(広島総合支社:広島市南区)] | プレス工業株式会社 [神奈川県(尾道工場:尾道市)] |
| 株式会社中国放送 [広島市中区] | 株式会社みづま工房 [広島市中区] |
| 西川ゴム工業株式会社 [広島市西区] | 株式会社メンテックワールド [東広島市] |
| 日本管洗工業株式会社 [福山市] | 株式会社もみじ銀行 [広島市中区] |
| 株式会社広島銀行 [広島市中区] | 株式会社リマックプラス [広島市中区] |

3 「Teamがん対策ひろしま」とは

「^{チー ム}Teamがん対策ひろしま」登録企業は、予防、検診、就労支援及びがんに係る社会活動に至るまでの総合的ながん対策に積極的かつ主体的に取り組み、県内企業におけるがん対策の先導的な役割を担っていく。

^{チー ム}
Teamがん対策ひろしま

登録企業は、地域の皆様と社員の“いのち”を守る企業として、社員の受診率向上や就労支援、県民へのがん検診啓発や患者団体支援に、目標をもって取り組みます。

| | |
|------|--|
| 対象企業 | 県内に本社のある企業及び県外本社でも県内に事業所のある企業 |
| 取組内容 | ① 社員の方へのがん予防・検診の知識の普及や生活習慣病予防 ② 社員の方のがん検診受診率の向上 ③ がんになった社員の方の「仕事」と「治療」の両立を図るための就労支援 ④ 県民の方へのがん検診啓発 ⑤ がん患者団体による一般県民の方を対象としたがんに関するイベント等への支援 |
| 達成目標 | A. 社員の方のがん検診受診率を対前年度増又は70%を超えている場合は70%超を維持 B. 社員の方の1割以上又は50人以上を社内や地域で受診勧奨を行う「広島県がん検診推進員」に養成 C. 県内のがん患者団体の一般県民向けイベントを年2回以上支援 D. 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し、がん検診の啓発活動を実施 |
| 実績報告 | 年1回(7月末)、県へ取組・目標達成状況を報告 |
| 表彰 | 他登録企業の模範となる先導的な取組や特に優秀な成果をあげた登録企業に対し、毎年、知事表彰 |
| 県支援 | ^{チー ム} Teamがん対策ひろしまグッズ提供(県内全事業所掲示)、がん検診啓発資材提供、がん予防・検診出前講座実施、がん検診推進員養成支援、就労支援に役立つハンドブック等提供など |



「^チ ^ー ^ム Teamがん対策ひろしま」

登録企業の取組内容



^チ ^ー ^ム Teamがん対策ひろしま
登録企業

平成26年7月17日 広島県がん対策課

※ 五十音順

| ページ | 登録企業 |
|-----|---------------|
| ① | アフラック |
| ② | 株式会社イトー |
| ③ | 第一生命保険株式会社 |
| ④ | 株式会社中国放送 |
| ⑤ | 西川ゴム工業株式会社 |
| ⑥ | 日本管洗工業株式会社 |
| ⑦ | 株式会社広島銀行 |
| ⑧ | 広島信用金庫 |
| ⑨ | 株式会社フレスタ |
| ⑩ | プレス工業株式会社 |
| ⑪ | 株式会社みづま工房 |
| ⑫ | 株式会社メンテックワールド |
| ⑬ | 株式会社もみじ銀行 |
| ⑭ | 株式会社リマックプラス |

① アフラック (American Family Life Assurance Company of Columbus)

| | | | |
|------|--|------|---|
| 代表者 | 社長 外池 徹 (とのいけとおる) | 設立 | 1974年 |
| 所在地 | (本社) 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル (広島総合支社) 広島市中区鉄砲町7-18東芝フコク生命ビル5F | 企業HP | http://www.aflac.co.jp/ |
| 従業員数 | 4,189人 (うち県内事業所従業員数34人) | 事業所数 | 88事業所 (うち県内事業所数2事業所) |
| 事業概要 | 生命保険業 | | |

【取組内容】

| | |
|------------------------|--|
| 社員へのがん予防・検診等の啓発の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 毎月、衛生委員会でタバコ対策やワークライフバランス等について学び、社員に対して生活習慣病予防を呼びかけます。 |
| 社員のがん検診受診率向上の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 8月末までにがん検診は必ず受診するように管理徹底を図ります。 ○ がん検診の必要性について最新のがん治療とともにそれぞれが関心を持ち、常に情報を取得して社内で共有します。また、家族に対しても受診を促すよう徹底します。 |
| がんになった社員への就労支援の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ がん罹患した社員の個々の事情を考慮し、相談・対応を行います。 ○ 上司、人事部、産業医などが相談に応じ、社員の個別事情を勘案し、休暇制度や時短勤務の活用、配置転換、時間外勤務の抑止などの対応を行います。 |
| 地域の皆様へのがん検診啓発の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「がん検診へ行こうよ」推進会議の活動に積極的に参画します。 ○ アフラックで広島県の受診率向上を呼び掛けるチラシを独自に作成し、広島県民に配布し、がん検診啓発を実施します。 ○ 「がんを知る展」を県内各地で開催し、県民に早期発見・早期治療の重要性について啓発します。 |
| がん患者団体・がん患者支援団体への支援の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ がん患者団体・がん患者支援団体が行うイベントへの支援要請があれば、要請に応じて可能な範囲で次の対応を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 社員や地域の方に向けたチラシ配布・設置などの広報協力を行います。 ・ 集客を図るための来場者(一般県民)向けグッズなどを提供します。 |

【目標】

① 社員のがん検診受診率を対前年度増又は70%を超えている場合は70%超を維持します。

| | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん |
|------------|------|------|------|------|
| H25年度(基準値) | 100% | 100% | 100% | 100% |
| H26年度(目標値) | 100% | 100% | 100% | 100% |

② 広島県がん検診推進員を、「1年以内に34人」養成します。

③ 県内のがん患者団体・がん患者支援団体による一般県民を対象としたがんに関するイベントを年2回以上支援します。

④ 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し啓発活動に参画等するとともに、県内全事業所で啓発ポスター掲示・チラシ配布を行います。

② 株式会社イトー

| | | | |
|------|---|------|---------------------|
| 代表者 | 代表取締役社長 伊藤 學 人 (いとうがくひと) | 設立 | 1951年 |
| 所在地 | 広島市西区商工センター1丁目12番26号 | 企業HP | — |
| 従業員数 | 27人 (うち県内事業所従業員数19人) | 事業所数 | 4事業所 (うち県内事業所数1事業所) |
| 事業概要 | 加工食品原材料販売 (各種砂糖, 小麦粉, 異性化糖, 水飴, 液糖, 雑穀, ぶどう糖, 調味料, 食油 など) | | |

【取組内容】

| | |
|------------------------|---|
| 社員へのがん予防・検診等の啓発の取組 | ○ 社員へがん予防やがん検診に関する啓発資料を配布します。 |
| 社員のがん検診受診率向上の取組 | ○ がん検診費用を会社で補助し、社員の自己負担の軽減を図ります。 ○ がん検診の検査項目を増やします。 |
| がんになった社員への就労支援の取組 | ○ がん治療などに利用できる短時間勤務・時差出勤の設定や取得しやすい環境づくりを行います。 ○ がんになった社員の希望に応じて定期的な面談を実施します。 |
| 地域の皆様へのがん検診啓発の取組 | ○ 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し、イベントなどの推進会議活動に積極的に参加します。 |
| がん患者団体・がん患者支援団体への支援の取組 | ○ イベントへの協賛金支援を行います。 |

【目標】

| ① | 社員のがん検診受診率を対前年度増又は70%を超えている場合は70%超を維持します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|--|-----|-----|------|------|-----|------------|-----|-----|-----|----|------------|-----|-----|-----|-----|
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>胃がん</th> <th>肺がん</th> <th>大腸がん</th> <th>乳がん</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年度(基準値)</td> <td>44%</td> <td>44%</td> <td>44%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>H26年度(目標値)</td> <td>50%</td> <td>50%</td> <td>50%</td> <td>50%</td> </tr> </tbody> </table> | | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | H25年度(基準値) | 44% | 44% | 44% | 0% | H26年度(目標値) | 50% | 50% | 50% | 50% |
| | | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | | | | | | | | | | | |
| H25年度(基準値) | 44% | 44% | 44% | 0% | | | | | | | | | | | | |
| H26年度(目標値) | 50% | 50% | 50% | 50% | | | | | | | | | | | | |
| ② | 広島県がん検診推進員を、「1年以内に2人」養成します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ | 県内のがん患者団体・がん患者支援団体による一般県民を対象としたがんに関するイベントを年2回以上支援します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ | 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し啓発活動に参画等するとともに、県内全事業所で啓発ポスター掲示・チラシ配布を行います。 | | | | | | | | | | | | | | | |

③ 第一生命保険株式会社

| | | | |
|------|--|------|---|
| 代表者 | 代表取締役社長 渡邊 光一郎 (わたなべこういちろう) | 設立 | 1902年 |
| 所在地 | (本店) 東京都千代田区有楽町1-13-1 (広島総合支社) 広島市南区の場町1-2-21 | 企業HP | http://www.dai-ichi-life.co.jp/ |
| 従業員数 | 55,603人 (うち県内事業所従業員数805人) | 事業所数 | 1,341事業所 (うち県内事業所数30事業所) |
| 事業概要 | 生命保険業 | | |

【取組内容】

| | |
|------------------------|---|
| 社員へのがん予防・検診等の啓発の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 広島県がん検診推進員を50人以上養成し、がんの予防及び検診の正しい知識を習得させます。 ○ 職員にがん予防やがん検診に関する啓発資料を配布するとともに、生活習慣病予防の啓発を行います。 |
| 社員のがん検診受診率向上の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 社内で広島県がん検診推進員を養成し、がん検診推進員から他の職員に対してがん検診の受診を勧めます。 ○ 健康診断時に受診できるがん検診の受診を呼びかけます。 |
| がんになった社員への就労支援の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ がん患者である職員と面談を行い、仕事と治療を両立できるような働き方(勤務体制・労働時間等)をともに考え、職場の同僚にも過度な負担とならないような業務体制作りを行います。 ○ がん罹患した職員が、がんであることを理由に退職を申し入れた時は、柔軟な勤務体系や休務制度を活用して働きながら治療することを案内します。 |
| 地域の皆様へのがん検診啓発の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ イベントなどの「がん検診へ行こうよ」推進会議活動に積極的に参画し、県内全事業所での啓発ポスター掲示を行います。 ○ 営業担当者によるお客様訪問時にチラシを配布し、がん検診の重要性の啓発を行います。 ○ 国立がん研究センター共催セミナーに多くの方に参加いただけるよう呼びかけます。 |
| がん患者団体・がん患者支援団体への支援の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ がん患者団体・がん患者支援団体が行うイベントへの支援要請等があれば、要請に応じて可能な範囲で次のいずれかの対応を行います。 ・イベントの後援又は協賛 ・社員や地域の方に向けたチラシ配布・設置などの広報協力 ・協賛金等での参画 |

【目標】

| ① | 社員のがん検診受診率を対前年度増又は70%を超えている場合は70%超を維持します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|---|-----|------|-----|------|-----|------------|-----|-----|-----|-----|------------|-----|-----|-----|-----|
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>胃がん</th> <th>肺がん</th> <th>大腸がん</th> <th>乳がん</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年度(基準値)</td> <td>39%</td> <td>96%</td> <td>54%</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>H26年度(目標値)</td> <td>50%</td> <td>96%</td> <td>60%</td> <td>50%</td> </tr> </tbody> </table> | | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | H25年度(基準値) | 39% | 96% | 54% | 26% | H26年度(目標値) | 50% | 96% | 60% | 50% |
| | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | | | | | | | | | | | | |
| H25年度(基準値) | 39% | 96% | 54% | 26% | | | | | | | | | | | | |
| H26年度(目標値) | 50% | 96% | 60% | 50% | | | | | | | | | | | | |
| ② | 広島県がん検診推進員を、「3年以内に80人」養成します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ | 県内のがん患者団体・がん患者支援団体による一般県民を対象としたがんに関するイベントを年2回以上支援します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ | 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し啓発活動に参画等するとともに、県内全事業所で啓発ポスター掲示・チラシ配布を行います。 | | | | | | | | | | | | | | | |

④ 株式会社中国放送

| | | | |
|------|------------------------|------|---|
| 代表者 | 代表取締役社長 青木 暢之（あおきのぶゆき） | 設立 | 1952年 |
| 所在地 | 広島市中区基町21-3 | 企業HP | http://www.rcc.net/ |
| 従業員数 | 193人（うち県内事業所従業員数166人） | 事業所数 | 4事業所（うち県内事業所数2事業所） |
| 事業概要 | 基幹放送事業及び関連する諸事業 | | |

【取組内容】

| | |
|------------------------|---|
| 社員へのがん予防・検診等の啓発の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内事業所において、館内禁煙を継続して実施します。 ○ 社員に対してがん予防やがん検診に関する啓発資料を掲示します。 |
| 社員のがん検診受診率向上の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 対象となる全ての社員に対して、社内メール等によりがん検診の受診を促します。 |
| がんになった社員への就労支援の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 年次有給休暇の繰越分を110日を限度に、がんをはじめとした傷病の治療・療養・看護等に活用できる「失効年休制度」を設置しており、社員に活用を周知します。 ○ 産業医、人事労務担当部署、職場の上司が、患者となった社員と面談を行い、仕事と治療を両立できるよう勤務に関する配慮を行うとともに、職場の同僚等にも過度の負担とならないような業務配分や代替措置等の支援体制づくりに取り組みます。 |
| 地域の皆様へのがん検診啓発の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「がん検診へ行こうよ」推進会議のイベントなどの推進会議活動に積極的に参画します。 ○ 子宮頸がん啓発キャンペーン「Keep Smile 輝きの一歩」を実施し、テレビ・ラジオ・イベント・インターネットなど、当社の持つあらゆるメディアを通して、広く県民にがん検診の啓発を行います。（参考 http://kenko.rcc.jp/woman/） ○ 当社ホームページ「RCC健康・医療」において、Web公開講座として「がん市民講演会」を公開するとともに、サイト内の「健康ニュース」等のコンテンツを通して広くがん検診の重要性を訴えます。（参考 http://kenko.rcc.jp/） |
| がん患者団体・がん患者支援団体への支援の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ がん患者団体・がん患者支援団体が行うイベントについて、要請があれば、放送を通して紹介するなど、情宣活動に協力します。 |

【目標】

| ① | 社員のがん検診受診率を対前年度増又は70%超えている場合は70%超維持します | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|--|------|------|-----|------|-----|------------|-----|-----|-----|-----|------------|-----|------|-----|-----|
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>胃がん</th> <th>肺がん</th> <th>大腸がん</th> <th>乳がん</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年度(基準値)</td> <td>77%</td> <td>98%</td> <td>86%</td> <td>66%</td> </tr> <tr> <td>H26年度(目標値)</td> <td>80%</td> <td>100%</td> <td>90%</td> <td>70%</td> </tr> </tbody> </table> | | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | H25年度(基準値) | 77% | 98% | 86% | 66% | H26年度(目標値) | 80% | 100% | 90% | 70% |
| | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | | | | | | | | | | | | |
| H25年度(基準値) | 77% | 98% | 86% | 66% | | | | | | | | | | | | |
| H26年度(目標値) | 80% | 100% | 90% | 70% | | | | | | | | | | | | |
| ② | 広島県がん検診推進員を、「2年以内に17人」養成します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ | 県内のがん患者団体・がん患者支援団体による一般県民を対象としたがんに関するイベントを年2回以上支援します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ | 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し啓発活動に参画等するとともに、県内全事業所で啓発ポスター掲示・チラシ配布を行います。 | | | | | | | | | | | | | | | |

⑤ 西川ゴム工業株式会社

| | | | |
|------|------------------------------|------|---|
| 代表者 | 代表取締役社長 西川 正 洋（にしかわまさひろ） | 設立 | 1949年 |
| 所在地 | 広島市西区三篠町二丁目2番8号 | 企業HP | https://www.nishikawa-rbr.co.jp/ |
| 従業員数 | 1,331人（うち県内事業所従業員数1,274人） | 事業所数 | 10事業所（うち県内事業所数5事業所） |
| 事業概要 | 自動車用シール材及び産業資材製品の設計・開発・製造・販売 | | |

【取組内容】

| | |
|------------------------|---|
| 社員へのがん予防・検診等の啓発の取組 | ○ 社員へがん予防や検診に関する啓発資料を配布し啓発します。 |
| 社員のがん検診受診率向上の取組 | ○ 健康保険組合と協業して、がん検診の受診を勧めます。 ○ 社内報や社内メール等で、がん検診の受診を促します。 |
| がんになった社員への就労支援の取組 | ○ がん治療の通院に、半日有給休暇の使用ができることをPRします。 ○ 家族のがん患者を含む、要介護状態の方を看護する場合に利用できる制度（休暇・休職等）をわかりやすく案内します。 |
| 地域の皆様へのがん検診啓発の取組 | ○ 県内事業所において、社員や取引先向けに啓発ポスターを掲示するとともに、チラシを置き、啓発を行います。 |
| がん患者団体・がん患者支援団体への支援の取組 | ○ がん患者団体・がん患者支援団体が行うイベントへの支援要請等があれば、社員に向けたチラシ配布・設置等の広報協力や、アンケートなどの要請があれば協力します。 |

【目標】

| ① | 社員のがん検診受診率を対前年度増又は70%を超えている場合は70%超を維持します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|---|-----|------|-----|------|-----|------------|-----|-----|-----|-----|------------|-----|-----|-----|-----|
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>胃がん</th> <th>肺がん</th> <th>大腸がん</th> <th>乳がん</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年度(基準値)</td> <td>74%</td> <td>99%</td> <td>74%</td> <td>43%</td> </tr> <tr> <td>H26年度(目標値)</td> <td>75%</td> <td>99%</td> <td>75%</td> <td>45%</td> </tr> </tbody> </table> | | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | H25年度(基準値) | 74% | 99% | 74% | 43% | H26年度(目標値) | 75% | 99% | 75% | 45% |
| | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | | | | | | | | | | | | |
| H25年度(基準値) | 74% | 99% | 74% | 43% | | | | | | | | | | | | |
| H26年度(目標値) | 75% | 99% | 75% | 45% | | | | | | | | | | | | |
| ② | 広島県がん検診推進員を、「3年以内に50人」養成します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ | 県内のがん患者団体・がん患者支援団体による一般県民を対象としたがんに関するイベントを年2回以上支援します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ | 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し啓発活動に参画等するとともに、県内全事業所で啓発ポスター掲示・チラシ配布を行います。 | | | | | | | | | | | | | | | |

⑥ 日本管洗工業株式会社

| | | | |
|------|--|------|---------------------|
| 代表者 | 代表取締役 小林 一三 (こばやしかずみ) | 設立 | 1974年 |
| 所在地 | 福山市箕沖町101番地の8 | 企業HP | — |
| 従業員数 | 22人 (うち県内事業所従業員数22人) | 事業所数 | 1事業所 (うち県内事業所数1事業所) |
| 事業概要 | 金属の表面処理及び管工事業, 精密洗浄工事, CFRP製代替鉄筋材製造・販売 | | |

【取組内容】

| | |
|------------------------|--|
| 社員へのがん予防・検診等の啓発の取組 | ○ 社員に対し、がん予防やがん検診に関する啓発資料を配布します。 |
| 社員のがん検診受診率向上の取組 | ○ 定期的に行っている健康診断の時に、がん検診の受診を促します。 |
| がんになった社員への就労支援の取組 | ○ がんになった社員には、働きながら治療することができることを案内し、十分に相談にのり、短時間勤務や休暇取得など柔軟に対応します。 |
| 地域の皆様へのがん検診啓発の取組 | ○ 社内に啓発ポスターを掲示し、チラシも配架し、地域への啓発を行います。 |
| がん患者団体・がん患者支援団体への支援の取組 | ○ イベントへの後援・協賛を行います。 ○ イベントへ協賛金等での経費支援を行います。 ○ 可能な範囲で、イベントにボランティア参加します。 ○ アンケートなどの協力依頼があれば積極的に協力します。 |

【目標】

| ① | 社員のがん検診受診率を対前年度増又は70%を超えている場合は70%超を維持します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|---|-----|------|------|------|-----|------------|-----|-----|-----|------|------------|-----|-----|-----|------|
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>胃がん</th> <th>肺がん</th> <th>大腸がん</th> <th>乳がん</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年度(基準値)</td> <td>13%</td> <td>13%</td> <td>13%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>H26年度(目標値)</td> <td>14%</td> <td>14%</td> <td>14%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> | | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | H25年度(基準値) | 13% | 13% | 13% | 100% | H26年度(目標値) | 14% | 14% | 14% | 100% |
| | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | | | | | | | | | | | | |
| H25年度(基準値) | 13% | 13% | 13% | 100% | | | | | | | | | | | | |
| H26年度(目標値) | 14% | 14% | 14% | 100% | | | | | | | | | | | | |
| ② | 広島県がん検診推進員を、「1年以内に5人」養成し、2年目には更に5人養成し、計10人を養成します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ | 県内のがん患者団体・がん患者支援団体による一般県民を対象としたがんに関するイベントを年2回以上支援します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ | 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し啓発活動に参画等するとともに、県内全事業所で啓発ポスター掲示・チラシ配布を行います。 | | | | | | | | | | | | | | | |

⑦ 株式会社広島銀行

| | | | |
|------|----------------------------|------|---|
| 代表者 | 代表取締役頭取 池田 晃 治 (いけだこうじ) | 設立 | 1878年 |
| 所在地 | 広島市中区紙屋町1丁目3番8号 | 企業HP | http://www.hirogin.co.jp/index.html |
| 従業員数 | 3,630人 (うち県内事業所従業員数3,114人) | 事業所数 | 168事業所 (うち県内事業所数137事業所) |
| 事業概要 | 金融機関 (銀行業) | | |

【取組内容】

| | |
|------------------------|--|
| 社員へのがん予防・検診等の啓発の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ がん対策の関連広報誌やパンフレット等でのがんについて知識を高めます。 ○ 産業保健スタッフによる保健指導を行います。 |
| 社員のがん検診受診率向上の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 個別通知や回覧などを通じて、対象者に人間ドックの積極的利用を促すとともに、費用の健康保険組合からの補助を継続実施します。 |
| がんになった社員への就労支援の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 上司、人事総務部、産業医などが相談に応じ、がん治療などに利用できる年次有給休暇、フレックスタイム制等の利用しやすい環境づくりを行います。 ○ 家族のがん患者を含む、要介護状態の方を看護する場合に利用できる休暇制度等の取得しやすい環境づくりを行います。 |
| 地域の皆様へのがん検診啓発の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 営業店窓口において、チラシ・ポスター掲出によるがん検診の啓発を行います。 |
| がん患者団体・がん患者支援団体への支援の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 公開講座やがんに関するイベントに従事者に紹介して、参加等の声かけを実施します。 |

【目標】

| ① | 職員のがん検診受診率を対前年度増又は70%を超えている場合は70%超を維持します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|---|-----|------|-----|------|-----|------------|-----|-----|-----|-----|------------|-----|-----|-----|-----|
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>胃がん</th> <th>肺がん</th> <th>大腸がん</th> <th>乳がん</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年度(基準値)</td> <td>96%</td> <td>99%</td> <td>89%</td> <td>68%</td> </tr> <tr> <td>H26年度(目標値)</td> <td>96%</td> <td>99%</td> <td>90%</td> <td>70%</td> </tr> </tbody> </table> | | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | H25年度(基準値) | 96% | 99% | 89% | 68% | H26年度(目標値) | 96% | 99% | 90% | 70% |
| | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | | | | | | | | | | | | |
| H25年度(基準値) | 96% | 99% | 89% | 68% | | | | | | | | | | | | |
| H26年度(目標値) | 96% | 99% | 90% | 70% | | | | | | | | | | | | |
| ② | 広島県がん検診推進員を、「3年以内に60人」養成します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ | 県内のがん患者団体・がん患者支援団体による一般県民を対象としたがんに関するイベントを年2回以上支援します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ | 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し啓発活動に参画等するとともに、県内全事業所で啓発ポスター掲示・チラシ配布を行います。 | | | | | | | | | | | | | | | |

⑧ 広島信用金庫

| | | | |
|------|----------------------------|------|---|
| 代表者 | 理事長 武田 龍 雄 (たけだ たつお) | 設立 | 1945年 |
| 所在地 | 広島市中区富士見町3番15号 | 企業HP | http://www.hiroshin.co.jp/ |
| 従業員数 | 1,022人 (うち県内事業所従業員数1,022人) | 事業所数 | 76事業所 (うち県内事業所数76事業所) |
| 事業概要 | 金融機関 (信用金庫) | | |

【取組内容】

| | |
|------------------------|--|
| 社員へのがん予防・検診等の啓発の取組 | ○ がん予防や検診に関する研修会を開催して「広島県がん検診推進員」を50人以上養成することにより、がんの予防及び検診の重要性について、正しい知識を習得させるとともに、周りの社員や家族、また取引先なども含めて、がん検診の受診を勧めます。 |
| 社員のがん検診受診率向上の取組 | ○ 人事部及び広島信用金庫健康保険組合より全職員に対して、社内メール・電話等を通じ、がん検診の受診勧奨を行います。 |
| がんになった社員への就労支援の取組 | ○ がんになった職員の希望に応じて定期的な面談を実施し、仕事と治療の両立できるような短時間勤務や残業禁止などの働き方についての配慮を行うとともに、職場の同僚等にも過度の負担とならないような業務配分や代替措置等の支援体制づくりを行います。 |
| 地域の皆様へのがん検診啓発の取組 | ○ 県内76の全事業所において、職員やお客様などに向けて啓発ポスターを掲示し啓発を行います。 |
| がん患者団体・がん患者支援団体への支援の取組 | ○ がん患者(支援)団体が主催するイベントに対して、後援、協賛、広報協力、会場の無償提供等、要請に応じて可能な範囲での支援を行います。 |

【目標】

| ① | 職員のがん検診受診率を対前年度増又は70%を超えている場合は70%超を維持します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|--|------|------|-----|------|-----|------------|-----|-----|-----|-----|------------|------|------|------|-----|
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>胃がん</th> <th>肺がん</th> <th>大腸がん</th> <th>乳がん</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年度(基準値)</td> <td>82%</td> <td>95%</td> <td>82%</td> <td>63%</td> </tr> <tr> <td>H26年度(目標値)</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>70%</td> </tr> </tbody> </table> | | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | H25年度(基準値) | 82% | 95% | 82% | 63% | H26年度(目標値) | 100% | 100% | 100% | 70% |
| | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | | | | | | | | | | | | |
| H25年度(基準値) | 82% | 95% | 82% | 63% | | | | | | | | | | | | |
| H26年度(目標値) | 100% | 100% | 100% | 70% | | | | | | | | | | | | |
| ② | 広島県がん検診推進員を、「1年以内に50人」養成します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ | 県内のがん患者団体・がん患者支援団体による一般県民を対象としたがんに関するイベントを年2回以上支援します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ | 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し啓発活動に参画等するとともに、県内全事業所で啓発ポスター掲示・チラシ配布を行います。 | | | | | | | | | | | | | | | |

⑨ 株式会社フレスタ

| | | | |
|------|--------------------------|------|---|
| 代表者 | 代表取締役社長 宗 兼 邦 生（むねかねくにお） | 設立 | 1951年 |
| 所在地 | 広島市西区横川町3丁目2番36号 | 企業HP | http://www.fresta.co.jp/ |
| 従業員数 | 591人（うち県内事業所従業員数548人） | 事業所数 | 57事業所（うち県内事業所数52事業所） |
| 事業概要 | 総合食料品・日用品雑貨販売のスーパーマーケット | | |

【取組内容】

| | |
|------------------------|--|
| 社員へのがん予防・検診等の啓発の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 店長などの事業所長に「広島県がん検診推進員養成研修」を受講させ、検診推進員の養成を行い、検診に関する一般的な基礎知識を習得し、従業員へがん予防、検診の重要性を浸透させます。 ○ 定期健康診断の受診結果をもとに、メタボリック症候群だと思われる社員を対象にした、メタボリック症候群改善プログラムを提案・実施します。（メタボ対象者に対して、ジムスタジオ利用（月1回の利用料会社負担）及び専用トレーナーによる食事指導実施） |
| 社員のがん検診受診率向上の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 担当部門から受診確認と、未受診者への受診勧奨を実施します。 ○ 検診開始時に、朝礼等での受診啓発のアナウンスを実施します。 ○ このほかにも、脳血管疾患が疑われる社員に対して、脳ドックの受診を全額会社負担で実施します。 |
| がんになった社員への就労支援の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 月度の産業医面接及び人事面談による状況把握と勤務変更を実施します。 |
| 地域の皆様へのがん検診啓発の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内の全事業所において、お客様などに向けて啓発ポスターを掲示し啓発を行います。 |
| がん患者団体・がん患者支援団体への支援の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ イベントへ来場者用の協賛品を提供します。 ○ イベントにボランティア参加します。 |

【目標】

① 社員のがん検診受診率を対前年度増又は70%を超えている場合は70%超を維持します。

| | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん |
|------------|-----|------|------|-----|
| H25年度(基準値) | 90% | 100% | 96% | 94% |
| H26年度(目標値) | 92% | 100% | 98% | 96% |

② 広島県がん検診推進員を、「3年以内に70人」養成します。

③ 県内のがん患者団体・がん患者支援団体による一般県民を対象としたがんに関するイベントを年2回以上支援します。

④ 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し啓発活動に参画等するとともに、県内全事業所で啓発ポスター掲示・チラシ配布を行います。

⑩ プレス工業株式会社

| | | | |
|------|--|------|---|
| 代表者 | 代表取締役社長 角 堂 博 茂 (かくどうひろしげ) | 設立 | 1925年 |
| 所在地 | (本社) 神奈川県川崎市川崎区塩浜1丁目1番1号 (尾道工場) 尾道市高須町大山田1050 | 企業HP | http://www.presskogyo.co.jp/ |
| 従業員数 | 1,970人 (うち県内事業所従業員数367人) | 事業所数 | 6事業所 (うち県内事業所数1事業所) |
| 事業概要 | 自動車部品・建設機械用部品の製造 | | |

【取組内容】

| | |
|------------------------|---|
| 社員へのがん予防・検診等の啓発の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 受診率の低い婦人科・胃・大腸がんの予防や検診の意義を啓発します。 ○ 社内診療所での禁煙治療費補助キャンペーンを行います。 ○ 喫煙室のPM2.5濃度測定を行い、基準以上の喫煙室を廃止し禁煙しやすい環境を整えます。 |
| 社員のがん検診受診率向上の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 広島県がん検診推進員を養成し、他の従業員に対してがん検診の受診を勧めます。 ○ 受診率の低い婦人科がん検診については、健保組合・病院と受診しやすい方法を工夫します。 |
| がんになった社員への就労支援の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 社員が、がんになった場合の相談窓口を作ります。 ○ 産業医・人事労務・上司・看護師・カウンセラーが必要なときに相談ができる体制を作ります。 ○ 工作中、しんどくなった時、痛みが出た時に休養できる体制を作ります。 |
| 地域の皆様へのがん検診啓発の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し、がん検診の啓発を行います。 |
| がん患者団体・がん患者支援団体への支援の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ イベントの広報協力を行います。 |

【目標】

| ① | 社員のがん検診受診率を対前年度増又は70%を超えている場合は70%超を維持します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|--|------|------|-----|------|-----|------------|-----|------|-----|----|------------|-----|------|-----|-----|
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>胃がん</th> <th>肺がん</th> <th>大腸がん</th> <th>乳がん</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年度(基準値)</td> <td>87%</td> <td>100%</td> <td>86%</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>H26年度(目標値)</td> <td>90%</td> <td>100%</td> <td>90%</td> <td>30%</td> </tr> </tbody> </table> | | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | H25年度(基準値) | 87% | 100% | 86% | 9% | H26年度(目標値) | 90% | 100% | 90% | 30% |
| | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | | | | | | | | | | | | |
| H25年度(基準値) | 87% | 100% | 86% | 9% | | | | | | | | | | | | |
| H26年度(目標値) | 90% | 100% | 90% | 30% | | | | | | | | | | | | |
| ② | 広島県がん検診推進員を、「2年以内に37人」養成します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ | 県内のがん患者団体・がん患者支援団体による一般県民を対象としたがんに関するイベントを年2回以上支援します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ | 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し啓発活動に参画等するとともに、県内全事業所で啓発ポスター掲示・チラシ配布を行います。 | | | | | | | | | | | | | | | |

⑪ 株式会社みづま工房

| | | | |
|------|---|------|-------------------------|
| 代表者 | 代表取締役社長 白井孝司(しらいこうじ) | 設立 | 1945年 |
| 所在地 | 広島市中区大手町1-4-14 | 企業HP | http://www.mizma.co.jp/ |
| 従業員数 | 70人(うち県内事業所従業員数70人) | 事業所数 | 2事業所(うち県内事業所数2事業所) |
| 事業概要 | 広告代理業務(新聞・テレビ・ラジオ等媒体取扱い), サイン・ディスプレイ・展示会など企画・デザイン・制作 など | | |

【取組内容】

| | |
|------------------------|--|
| 社員へのがん予防・検診等の啓発の取組 | ○ 従業員へがん予防や検診に関する啓発資料を配布します。 |
| 社員のがん検診受診率向上の取組 | ○ がん検診未受診者へ総務部より受診勧奨し、100%受診を目指します。 |
| がんになった社員への就労支援の取組 | ○ 特別傷病休暇を設定。 年次有給休暇の計算期間に消化できなかった残数のうち、翌年度への繰延ができなかった日数の直近2か年の合計日数を特別傷病休暇として、治療の際に使用できるようにしました。 |
| 地域の皆様へのがん検診啓発の取組 | ○ 県内2事業所において、社員や取引先、顧客向けに啓発ポスターの掲示やチラシを配布します。 |
| がん患者団体・がん患者支援団体への支援の取組 | ○ イベントのチラシ配布・設置などの広報協力を行います。 |

【目標】

| ① | 社員のがん検診受診率を対前年度増又は70%を超えている場合は70%超を維持します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|--|------|------|-----|------|-----|------------|-----|-----|-----|-----|------------|-----|------|-----|-----|
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>胃がん</th> <th>肺がん</th> <th>大腸がん</th> <th>乳がん</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年度(基準値)</td> <td>92%</td> <td>98%</td> <td>96%</td> <td>88%</td> </tr> <tr> <td>H26年度(目標値)</td> <td>93%</td> <td>100%</td> <td>97%</td> <td>90%</td> </tr> </tbody> </table> | | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | H25年度(基準値) | 92% | 98% | 96% | 88% | H26年度(目標値) | 93% | 100% | 97% | 90% |
| | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | | | | | | | | | | | | |
| H25年度(基準値) | 92% | 98% | 96% | 88% | | | | | | | | | | | | |
| H26年度(目標値) | 93% | 100% | 97% | 90% | | | | | | | | | | | | |
| ② | 広島県がん検診推進員を、「1年以内に7人」養成します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ | 県内のがん患者団体・がん患者支援団体による一般県民を対象としたがんに関するイベントを年2回以上支援します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ | 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し啓発活動に参画等するとともに、県内全事業所で啓発ポスター掲示・チラシ配布を行います。 | | | | | | | | | | | | | | | |

⑫ 株式会社メンテックワールド

| | | | |
|------|---|------|---|
| 代表者 | 代表取締役 小松節子（こまつせつこ） | 設立 | 1965年 |
| 所在地 | 東広島市八本松飯田2-2-1 | 企業HP | http://www.mentecworld.co.jp/index.html |
| 従業員数 | 104人（うち県内事業所従業員数71人） | 事業所数 | 4事業所（うち県内事業所数2事業所） |
| 事業概要 | 生産設備メンテナンス、スパイラルダクト等製造・施工、環境機器研究・開発・販売 など | | |

【取組内容】

| | |
|------------------------|--|
| 社員へのがん予防・検診等の啓発の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 広島県がん検診推進員を7人以上養成し、がんの予防及び検診の正しい知識を習得させます。 ○ 社員へがん予防やがん検診に関する啓発資料を配布します。 |
| 社員のがん検診受診率向上の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 社内で養成した広島県がん検診推進員から、他の社員に対してがん検診の受診を勧めます。 ○ 受診費用を会社負担し、年1回マンモグラフィを女性社員及び男性社員の配偶者に受診してもらう取組を継続実施します。 |
| がんになった社員への就労支援の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「ガン治療費補助・見舞金制度規程」に基づき、がん患者である社員に対して治療費の補助を行います。 ○ 産業医、人事労務担当部署、職場の上司が、がん患者である社員と定期的かつ十分に面談を行い、仕事と治療を両立できるように短時間勤務や残業等に関する働き方について配慮を行うとともに、職場の同僚等にも過度の負担にならないよう業務配分や、代替措置等の支援体制づくりを行います。 |
| 地域の皆様へのがん検診啓発の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内2事業所において、社員や取引先向けに啓発ポスターを掲示するとともに、チラシを配架し、啓発を行います。 ○ 「がん検診へ行こうよ」推進会議のイベントなどの推進会議活動に積極的に参画します。 |
| がん患者団体・がん患者支援団体への支援の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ がん患者団体・がん患者支援団体が行うイベントへの支援要請があれば要請に応じて可能な範囲で次のいずれかの対応を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・ イベントの後援又は協賛、社員や地域の方に向けたチラシ配布・設置などの広報協力、社員を派遣（ボランティア）し、会場準備などの手伝い、協賛金等での参画。 ・ 一般県民向けアンケートなどへの協力依頼があれば積極的に協力します。 |

【目標】

| ① | 社員のがん検診受診率を対前年度増又は70%を超えている場合は70%超を維持します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|---|------|------|------|------|-----|------------|-----|------|------|------|------------|-----|------|------|------|
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>胃がん</th> <th>肺がん</th> <th>大腸がん</th> <th>乳がん</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年度(基準値)</td> <td>88%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>H26年度(目標値)</td> <td>90%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> | | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | H25年度(基準値) | 88% | 100% | 100% | 100% | H26年度(目標値) | 90% | 100% | 100% | 100% |
| | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | | | | | | | | | | | | |
| H25年度(基準値) | 88% | 100% | 100% | 100% | | | | | | | | | | | | |
| H26年度(目標値) | 90% | 100% | 100% | 100% | | | | | | | | | | | | |
| ② | 広島県がん検診推進員を、「1年以内に8人」養成します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ | 県内のがん患者団体・がん患者支援団体による一般県民を対象としたがんに関するイベントを年2回以上支援します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ | 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し啓発活動に参画等するとともに、県内全事業所で啓発ポスター掲示・チラシ配布を行います。 | | | | | | | | | | | | | | | |

⑬ 株式会社もみじ銀行

| | | | |
|------|---------------------------|------|------------------------------|
| 代表者 | 取締役頭取 野坂文雄（のさかふみお） | 設立 | 2004年 |
| 所在地 | 広島市中区胡町1番24号 | 企業HP | http://www.momijibank.co.jp/ |
| 従業員数 | 1,581人（うち県内事業所従業員数1,500人） | 事業所数 | 111事業所（うち県内事業所数104事業所） |
| 事業概要 | 金融機関（銀行業） | | |

【取組内容】

| | |
|------------------------|---|
| 社員へのがん予防・検診等の啓発の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 定期健診実施日にパンフレットを陳列、食堂等大勢の社員が出入りする場所にポスター等を掲示し、予防方法について啓発します。また、社内報に生活習慣予防についての情報を掲載します。 ○ 世界禁煙デー（5/31）から1週間、禁煙のポスターを掲示します（禁煙場所にはとくに大きなポスターを掲示し禁煙を促します）。 |
| 社員のがん検診受診率向上の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 人間ドック対象者（35歳以上）には、自己負担の軽減に努めることにより、受診率を向上します。 ○ 被保険者、被扶養者も人間ドック料金の自己負担は3割負担で受診可能なため、（特に女性は、人間ドック料金＋（マンモグラフィ・婦人科）のセット価格で受診可）積極的受診を推奨します。 ○ 定期的に全社員に対し、社内掲示板（パソコンを立ち上げた際、必ず表示される画面）等を通じ、がん検診の受診を促します。 ○ ヘルスサポート費として、がん検診について健康保険組合より健康保険適用外費用として検診費の補助を行います。 |
| がんになった社員への就労支援の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ がんになった場合など、就業に配慮が必要な場合は、産業医面談等で人事・所属上司・本人と話し合い、勤務時間等の配慮、環境調整等就労支援に取組みます。また、継続的に面談も実施し、状況確認をしながらフォローを行います（半日休暇を取得して通院するなど）。 ○ がんや他の疾病等に関して相談・面接は、産業医、保健師の他、外部委託の相談窓口も設置し対応します。 |
| 地域の皆様へのがん検診啓発の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「がん検診へ行こうよ」推進会議のイベントなどの活動に積極的に参画します。 ○ 県内全営業店において、社員や取引先、お客さま向けに啓発ポスターを掲示するとともにチラシを配架し、啓発を行います。 |
| がん患者団体・がん患者支援団体への支援の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○ がん患者団体・がん患者支援団体が行うイベントへの支援要請等があれば、要請に応じて可能な範囲で対応を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 社員や地域の方に向けたチラシ配布・設置などの広報協力を行います。 ・ 行員を派遣し、会場準備などの手伝いを行います。 ・ 集客を図るための来場者向けグッズを提供します。 |

【目標】

| ① | 職員のがん検診受診率を対前年度増又は70%を超えている場合は70%超を維持します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|---|------|------|-----|------|-----|------------|-----|------|-----|-----|------------|-----|------|-----|-----|
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>胃がん</th> <th>肺がん</th> <th>大腸がん</th> <th>乳がん</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年度(基準値)</td> <td>92%</td> <td>100%</td> <td>90%</td> <td>69%</td> </tr> <tr> <td>H26年度(目標値)</td> <td>93%</td> <td>100%</td> <td>93%</td> <td>70%</td> </tr> </tbody> </table> | | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | H25年度(基準値) | 92% | 100% | 90% | 69% | H26年度(目標値) | 93% | 100% | 93% | 70% |
| | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | | | | | | | | | | | | |
| H25年度(基準値) | 92% | 100% | 90% | 69% | | | | | | | | | | | | |
| H26年度(目標値) | 93% | 100% | 93% | 70% | | | | | | | | | | | | |
| ② | 広島県がん検診推進員を、「3年以内に50人」養成します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ | 県内のがん患者団体・がん患者支援団体による一般県民を対象としたがんに関するイベントを年2回以上支援します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ | 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し啓発活動に参画等するとともに、県内全事業所で啓発ポスター掲示・チラシ配布を行います。 | | | | | | | | | | | | | | | |

⑭ 株式会社リマックプラス

| | | | |
|------|----------------------|------|---|
| 代表者 | 代表取締役 田淵 裕章（たぶちひろあき） | 設立 | 1989年 |
| 所在地 | 広島市中区西平塚町2-16 | 企業HP | http://hoken.rimac.co.jp/index.html |
| 従業員数 | 3人（うち県内事業所従業員数3人） | 事業所数 | 2事業所（うち県内事業所数2事業所） |
| 事業概要 | 保険代理店事業 | | |

【取組内容】

| | |
|------------------------|---|
| 社員へのがん予防・検診等の啓発の取組 | ○ 社員へがん予防やがん検診に関する資料を配布し、がんの予防・検診の正しい知識を習得させます。 |
| 社員のがん検診受診率向上の取組 | ○ 定期的に代表取締役から、直接、全社員に対して面談し、がん検診の受診を促します。 |
| がんになった社員への就労支援の取組 | ○ がん患者になった社員が、がんであることを理由に職場に退職などを申し入れた場合には、まずは働きながら治療することもできることを案内します。 ○ 勤務時間の短縮や病院へ行くため定時より早く退社できるよう、全社員で協力します。 |
| 地域の皆様へのがん検診啓発の取組 | ○ 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し、イベントなどの活動に積極的に参加します。 |
| がん患者団体・がん患者支援団体への支援の取組 | ○ がん患者団体・がん患者支援団体から一般県民向けアンケートなどの協力依頼があれば、積極的に協力します。 ○ 社員をボランティアで派遣し、手伝います。 |

【目標】

| ① | 社員のがん検診受診率を対前年度増又は70%を超えている場合は70%超を維持します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|---|------|------|------|------|-----|------------|------|------|------|------|------------|------|------|------|------|
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>胃がん</th> <th>肺がん</th> <th>大腸がん</th> <th>乳がん</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年度(基準値)</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>H26年度(目標値)</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> | | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | H25年度(基準値) | 100% | 100% | 100% | 100% | H26年度(目標値) | 100% | 100% | 100% | 100% |
| | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 乳がん | | | | | | | | | | | | |
| H25年度(基準値) | 100% | 100% | 100% | 100% | | | | | | | | | | | | |
| H26年度(目標値) | 100% | 100% | 100% | 100% | | | | | | | | | | | | |
| ② | 広島県がん検診推進員を、「1年以内に2人」養成します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ | 県内のがん患者団体・がん患者支援団体による一般県民を対象としたがんに関するイベントを年2回以上支援します。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ | 「がん検診へ行こうよ」推進会議に加入し啓発活動に参画等するとともに、県内全事業所で啓発ポスター掲示・チラシ配布を行います。 | | | | | | | | | | | | | | | |